

発議案第 10 号

私学助成の充実を求める意見書について

標記について、会議規則第 13 条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和 6 年 12 月 20 日

|     |         |     |     |
|-----|---------|-----|-----|
| 提出者 | 盛岡市議会議員 | 櫻   | 裕 子 |
| 賛成者 | 盛岡市議会議員 | 鈴 木 | 努   |
| 〃   | 〃       | 山 崎 | 智 樹 |
| 〃   | 〃       | 鈴 木 | 聖 子 |
| 〃   | 〃       | 縄 手 | 豊 子 |
| 〃   | 〃       | 中 村 | 雅 幸 |
| 〃   | 〃       | 細 川 | 由香里 |
| 〃   | 〃       | 千 葉 | 伸 行 |
| 〃   | 〃       | 天 沼 | 久 純 |
| 〃   | 〃       | 大 畑 | 正 二 |
| 〃   | 〃       | 佐 藤 | 尚 弘 |
| 〃   | 〃       | 後 藤 | 百合子 |

盛岡市議会議長 遠 藤 政 幸 様

## 私学助成の充実を求める意見書

私立学校は、公教育の一翼を担い、学校教育の充実、発展に寄与しています。

現在、私立学校が厳しい経営環境にあること、生徒1人当たりの教育費が公立学校と比べて低いことなどが、私学の施設・設備などの教育諸条件が改善されない大きな要因になっています。また、保護者の学費負担が家計を大きく圧迫しているのが現状です。

こうした状況の中で、教育条件の維持、向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全化に資するため、運営費を初めとする公費助成の一層の充実が求められています。

よって、このような実情を勘案し、過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成をさらに充実するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和6年12月20日

盛岡市議会